**★　１－の （）**

*発展的（はってんてき）な活動（かつどう）*　　　　　　　　　　　　（０８）・をする

**・**

いちご

かき

くり

さくらんぼ

すいか

なし

びわ

ぶどう

みかん

もも

りんご

えだまめ

えんどう

かぶ

かぼちゃ

きくらげ

きぬさや

きゅうり

こまつな

さつまいも

さといも

しいたけ

じゃがいも

しょうが

だいこん

たけのこ

たまねぎ

とうがらし

とうがん

とうもろこし

なす

にんじん

ねぎ

はくさい

ほうれんそう

もやし

れんこん

**・**

**・**

あじ

いわし

かつお

かれい

こい

さけ／しゃけ

さば

さんま

たい

たら

まぐろ

いか

えび

かに

たこ

あさり

しじみ

はまぐり

のり

わかめ

**・**

うどん

そば

**み・**

お

／

**・**

ごま

の

からし

**・**

・

せんべい

だんご

まんじゅう

ようかん

**★　２－そのの （）**

*発展的（はってんてき）な活動（かつどう）*　　　　　　　　　　　　（０８）・をする

い

かし

こたつ

**・・**

／

／

／

／

／

／／

**・**

まな

おたま

つまようじ

り

ぬぐい

き

のり

はさみ

たばこ

まし

*発展的（はってんてき）な活動（かつどう）*　　　　　　　　　　　　（０８）・をする

**★　３－・を す および**

**・**

ろ

かい

こう

そば

ん

まっすぐ

きたり

～から～

～

これ

それ

あれ

どれ

この…

その…

あの…

どの…

ここ

そこ

あそこ

どこ

こちら／こっち

そちら／そっち

あちら／あっち

どちら／どっち

**指導ノート**

***取り上げる生活上の行為の事例***

（0801060）「店内の表示を見たり店員に尋ねて欲しいものの場所を探す」

（0801050）「デパート，スーパーマーケット，コンビニ，電器店，書店等で

買物をする」

（0801080）「売り場を尋ねる」

***教室活動の目標***

－店内の表示を見たりして，店員に尋ねて欲しいものの場所を探す。

***教室活動のねらい***

－買いたい物がどこにあるか聞くことができる。（活動１，２）

－商品名を言うことができる。（活動１，２）

・　買物は，誰もが経験する行為の一つでしょう。学習者によってニーズや興味・関心は様々かもしれませんが，食料品など日常生活に不可欠な物品の購入は誰もが経験するはずです。あまり行き慣れていない商店に行ったり，買い慣れていない商品を買ったりする場合には，欲しいものが店内のどこにあるか，すぐに分からないことも多いのではないでしょうか。ここでは，その探し方を練習してみましょう。

***イメージをつかむ***

**●イラスト・写真シート**

**・買物をしよう　（p.93）**

・　最初にイラスト・写真「買物をしよう」（p.93）を学習者と一緒に見ながら，日本語または学習者の母語などで，以下のようなやり取りをしてみましょう。

　＜例＞

「これは何ですか。ここで何をしますか。（地域の）どこにありますか。」

「よく買物をしますか。家族の中では誰が買物しますか。いつもどこで買物しま

すか。何を買いますか。高いですか，安いですか。」

「買物のとき，日本語を使いますか。また，店員の日本語はわかりますか。」

「買いたい物がお店の中のどこにあるか，すぐに分かりますか。売り場が分から

ないときは，どうしますか。」

「買いたい物がお店にないときは，どうしますか。」

・　このようなやり取りを通じて，学習者が日常生活の中でどのような買物をしているか，また，その実際の場面で日本語をどの程度理解または使用しているかについて把握できるでしょう。学習者自身の買い物の場面に関する知識が活性化されるだけではなく，指導者が今後の活動展開を考えていく上で，きっと役に立つはずです。

***体験・行動する***

**■活動シート**

**・活動１－店員さんに聞いてみよう（p.94～95）**

・　「活動１」の会話例（１）「牛乳はどこですか」や会話例（２）「すみません，みかんはありますか」を使ってキーフレーズを確認し，学習者の日本語レベルや地域の状況などに応じて適宜調整・工夫を加えた上で，ロールプレイを行います。

・　会話ではキーフレーズに限らず，買物場面でよく使われる表現を取り上げてください。学習者の日本語レベルに合わせ，「これだけ言えれば，何とか必要なものを探すことができる」，「これが言えれば，スムーズに必要なものを探すことができる」，「これが言えれば，他の商品と比較等を行いながら必要なものを探す（選ぶ）ことができる」というように，取り上げる表現を工夫しましょう。

・　学習者がよく耳にするけれども十分に理解できない表現などを取り扱ってもよいでしょう。必要に応じて，「別表３　位置・方向を表す語および指示語」（p.102）なども参照してください。

・　ロールプレイに際しては，ことば・表現「商品の種類（食品）など」（p.97）にある写真・イラストをコピーして切り離し，それを学習者に提示して，ロールプレイを開始してもらう方法もあります。そうすることで，語彙表現の確認・定着練習にもなります。

***体験・行動する***

**■活動シート**

**・活動２－売り場を探して，欲しいものを買おう（p.96）**

・　「活動２ー売り場を探して，欲しいものを買おう」（p.96）の店内見取り図「すみません，野菜はどこですか」は，様々なスキャニング（※特定の情報を得るために，情報のある箇所を探して拾う読み方）に使うことができます。音声または文字で提示された食品の分類や細目が何番の売り場にあるか答えたり，反対に売り場の番号から食品の分類や細目を答えたりすることが可能です。あるいは「活動１」と組み合わせて店員役がスキャニングを行い，ロールプレイの会話内容に反映させるというやや高度な活動もできるはずです。

・　食品の分類が導入済みであれば，工夫次第で細目語彙の紹介（導入）や定着（復習）にも使えるでしょう。

***ことば・表現を知る***

**◆ことば・表現シート**

**・ことば・表現－商品の種類（食品）など（p.97）**

・　「ことば・表現－商品の種類（食品）など」（p.97）は，学習者が実際の買物場面などでよく目にする基礎的な単語を並べてあります。「活動１」や「活動２」を行う前に，ことばや表現の読みと意味を確認するとよいでしょう。

・　ここでは学習者に最も身近と思われる「食品」の分類を中心とした単語を取り扱っていますが，学習者の使える語彙量や関心の度合いによっては，「別表１－　食品の細目リスト（例）」（p.98～99），「別表２－その他の細目リスト（例）」（p.100～101）にある単語などを確認しておくのも一つの方法です。